

本會社ハ昭和七年十月六日日本國債株式會社ヲ前記ノ如ク改稱シ金融業ヲ經營中、初本年六月二十一日付銀行法違反トシテ大藏省ヨリ營業禁止ヲ命セラレ其ノ結果從業員整理ノ止リナキニ至リ六月三日（禁止アルヲ見越シ整理ス）以來數回ニ直リ左記人員ヲ停職処分ニ付シタル処六月二十五日付処分ノ通告ヲ受ケタル篠崎一作以下二十三名ハ六月三日停職ノ者ニ俸給一ヶ月分ヲ支給シテ六月末停職者ニ何業ノ手心ナクハ不眠ナリトテ陰ニ手當金支給ヲ囑索シタルニ因ル

記

- 六月三日 本社 三名 京浜支店 五名
- 六月廿日 同 廿三名
- 同 名古屋支店 七名
- 三十日 大坂支店 六名（女一）
- 七月五日 廣島支店 一四名

計 五八名

ハ支店經過

前叙ノ如ク六月二十五日停職通告ヲ受ケタル篠崎一作以下二十五名ハ六月三日停職ノ者ニ付一ヶ月分ノ給料ヲ支給シタルニ拘ラス月未停職ヲ通告シ何等ノ手当金モ支給セサルハ不欠手ナリトテ同日午後二時頃本社ニ於テ藤京事務取締役ト會見三日停職トナリタル者トノ不欠手ナル事情ヲ述ヘ考慮ヲ蒙願シタルニ事務ハ考慮ヲ約シタルヲ以テ之ヲ諒トシ退出セリ會社側ハ対策協議ノ結果退職シケ月後ニ支払フ積立金ヲ即時松戻シタル為メ篠崎一作以下五名ヲ除キ全員ヲ解シタルカ篠崎等ハ之ヲ承服セス本月二日午前三時頃前田總務部長ヲ訪問シ右記蒙願書ヲ提出考慮ヲ蒙願退出セリ

右記

蒙願書